



青森アートミュージアム5館連携トークイベント

アート県/圏「青森」の挑戦！！

新世紀に生まれた美術館、“アートの力”を考える

AOMORI GOKAN

開催日時：2021年2月27日（土）13:30-15:30

会場：青森県立美術館シアター

YouTube チャンネル「AOMORI GOKAN」でライブ配信



青森公立大学 国際芸術センター青森



青森県立美術館



十和田市現代美術館



©Naoya Hatakeyama

弘前れんが倉庫美術館



（仮称）八戸市新美術館

新世紀に入り、美術館の役割やアートの可能性は拡張し、文化振興政策や文化施設の諸活動が地域振興に貢献しています。さらにコロナ禍において既存の経済指標の見直しや働き方の変革を余儀なくされる今、アートのチカラは重要です。青森県では青森公立大学 国際芸術センター青森、青森県立美術館、十和田市現代美術館、弘前れんが倉庫美術館、（仮称）八戸市新美術館の5つの施設が、2000年以降に改修／開館されており、この事実は、文化・芸術が地域再生や経済発展に多大な貢献をする力があることを示す根拠と言えるでしょう。そこで“ニューノーマル—新しい日常”が希求される時代に、創造的な連携の結節点となって社会の活力を高める磁場となる5館が、アート県「青森」の挑戦を始動させました。本イベントでは、皆さんとともに、今そして未来を志向する機会になれば幸いです。

青森アートミュージアム5館連携協議会について

青森県では、弘前市で2020年に、八戸市では2021年に新たに美術館が開館するなど県内のアートが大きくレベルアップするのを機に青森県立美術館、青森公立大学 国際芸術センター青森、十和田市現代美術館、弘前れんが倉庫美術館、（仮称）八戸市新美術館の5館が連携し、5館が持つ魅力を地域としての魅力に発展させ、県民及び国内外の観光客の県内での周遊を促進し、文化、経済、教育など幅広い分野での地域振興に資することを目的として、2020年7月に設立されました。

イベントスケジュール

【1 部】

— 基調講演「新しい時代のアートの未来」 **事前収録**

エヌ・アンド・エー株式会社 代表取締役 南條史生

【2 部】

— 青森アートミュージアム 5 館連携協議会の紹介

青森県立美術館 館長 杉本康雄

国際芸術センター青森 公立大学法人青森公立大学理事長 八桁幸男

十和田市現代美術館 館長 鷲田めるろ

弘前れんが倉庫美術館 館長 三上雅通

（仮称）八戸市新美術館 * 登壇者調整中

【3 部】

— アートフォーラム「新世紀に生まれた美術館、“アートの力”を考える」 **事前収録**

青森県立美術館 館長 杉本康雄

十和田市現代美術館 館長 鷲田めるろ

エヌ・アンド・エー株式会社 代表取締役 南條史生

株式会社昭文社 ことりっぷ担当 大川朝子

大阪大学共創機構社会学共創部門准教授 木ノ下智恵子

登壇者プロフィール



なんじょうふみお
南條史生（エヌ・アンド・エー株式会社 代表取締役）

1949 年生まれ。国際交流基金（1978—86 年）等を経て 2006 年より森美術館館長、2020 年より同館特別顧問。過去に「ヴェニス・ビエンナーレ」日本館コミッショナー（97 年）、「ターナープライズ」審査委員（ロンドン・98 年）、「横浜トリエンナーレ」（01 年）アーティスティック・ディレクター、茨城県北芸術祭（16 年）総合ディレクター等を歴任。現在、十和田市現代美術館・総合ディレクター弘前れんが倉庫美術館・館長特別補佐を務める。近著に「アートを生きる」（角川書店、2012 年）がある。



おしかわともこ
大川朝子（株式会社昭文社 ことりっぷ担当）

1969 年生まれ、八戸市出身（小学—高校）。株式会社昭文社へ入社後、旅行ガイドブック『まっぶるマガジン』編集、広報・プロモーション担当を経て、2014 年より『ことりっぷ』ブランド事業担当。佐賀県・鳥取県等の自治体との協業により、旅行好きな首都圏の女性を対象とした誘客施策（イベント・ワークショップ等）の実施やメーカーなど企業とのコラボレーションによる女性向け商品の企画（旅行グッズ・食品・ファッション・コスメ等）を数多く行う。地域観光アドバイザーとして地域の観光活性化をサポートすることも。旅行・民藝・美術館好き。全国街路事業コンクール審査員（2017 年—）。



きのしたちえこ
木ノ下智恵子（大阪大学共創機構准教授／アートエリア B1 運営委員）

1971 年生まれ。「岡山芸術交流 2016,2019」パブリックプログラム・ディレクター、「六本木アートナイト 2016」メインアーティストキュレーター、「第 9,10,11 回恵比寿映像祭」オフサイトキュレーターなど。展覧会やアートプロジェクトなどを多数手がけるとともに、企業と NPO との共創による「アートエリア B1」運営、十数の芸術文化施設の連携事業「クリエイティブアイランド中之島」などに従事する。

主催 青森県、青森アートミュージアム 5 館連携協議会

〔青森県立美術館、青森公立大学国際芸術センター青森、弘前れんが倉庫美術館、（仮称）八戸市新美術館、十和田市現代美術館〕

運営 エヌ・アンド・エー株式会社